

1 開 会

2 開会挨拶

3 議 事

(1) 市町審議付託の適否

- ・ 市町から付託要請のあった次の8件についても本委員会で審議する。(全員異議なし)
 - 新居浜駅前土地区画整理事業 (新居浜市)
 - 公共下水道事業〔肱北処理区〕 (大洲市)
 - 公共下水道事業〔川之江排水区〕 (四国中央市)
 - 公共下水道事業〔松前排水区〕 (松前町)
 - 今治港改修(重要)事業 (今治市)
 - 西条市東予運動公園整備事業 (西条市)
 - 公共下水道事業〔肱南処理区〕 (大洲市)
 - 公共下水道事業〔松前処理区〕 (松前町)

(2) 審議方法及び個別審議箇所の抽出

- ・ 今年度審議対象件数は10件であり、特に個別に審議が必要と思われる箇所を選定して審議し、残りは一括審議とする。(全員異議なし)
- ・ 個別審議箇所は、各委員の意見により決定した次の4事業とする。(全員異議なし)
 - 道路改築事業〔(国)378号俵津バイパス〕
 - 新居浜駅前土地区画整理事業
 - 公共下水道事業〔川之江排水区〕
 - 西条市東予運動公園整備事業

(3) 個別審議

・ 道路改築事業〔(国)378号俵津バイパス〕

【道路建設課】

- ・ 事業内容、進捗状況及び今後の方針等を説明。

【柏谷委員長】

- ・ 進捗率が工事着手から7年を経て37.1%で、完了目標年度まであと5年しかないのに、県財政も大変逼迫している中、予算の確保ができるのか。

【道路建設課】

- ・ 37.1%というのは、全体の延長のうち既に供用している部分の割合で、事業

費では、平成18年度末で46.9%、今年度末では60%ほどの進捗率になる予定であり、残り5年間で4割を行う予定であるため、十分に完了できると考えている。

【天野委員】

- ・ 高齢化が進む地域や、子供たちの通学路となっている箇所、歩道が十分に確保され、安全・安心が確保されるという環境が整備されることは望ましいことである。

【櫻井委員】

- ・ 事業が長期化している理由の説明が不十分。
- ・ 今後、5年間で事業を完了するために、長期化理由の対処も含めて問題は解決しているのか。

【道路建設課】

- ・ この地域は、少ない平地に人家が張り付いており、利害関係者の調整に、これまでかなりの時間を要し遅れてきたが、そういった問題については、現在、解決したので、今後、事業の進捗は図られると見込んでいる。

【青野副委員長】

- ・ 走行時間短縮便益の算出に用いられている時間価値原単位について、自動車に何人乗っているとして貨幣換算しているのか。

【道路建設課】

- ・ 時間価値原単位については、国土交通省の道路政策評価通達にある基準を用いているが、詳細については把握できていない。

【青野副委員長】

- ・ 現場を確認しておいて下さい。

【道路建設課】

- ・ 時間価値原単位については、各道路によって違うと思うのですが、その辺は割り切らせてもらい、基準の値を用いている。

【柏谷委員長】

- ・ 今の質問については、道路の便益算出に関わる根本的な事柄であるので、マニュアルにあるからではなく、理解をしたうえで適否の判断をしてもらいたい。

・ 新居浜駅前土地区画整理事業

【新居浜市】

- ・ 事業内容、進捗状況及び今後の方針等を説明。

【青野副委員長】

- ・ 愛媛県は区画整理が進んでいないため、積極的に進められて、いい成果が得られることを願う。
- ・ 区画整理事業については、事業による地価の上昇の差額が便益になるわけだが、地価というものは、上物が適切に利用された後に決まるわけであるから、どういいう上物を建てて、その効果のプラスをどうもっていくのか、それを実現するためにはどうしたらいいかという観点を検討していただきたい。

【天野委員】

- ・ 駅を降りたときの街の印象というのは、とても重要であるため、この事業で改良

されることは嬉しい。

- ・ 新居浜市の街としてのイメージを、積極的にどう作っていくか検討してほしい。

【櫻井委員】

- ・ 新居浜市の玄関口にふさわしい魅力ある都市・拠点を作るということであるから、都市整備、都市計画の理念的な考え方をもう少し結びつけてほしい。

【長井委員】

- ・ 新居浜市は、海側の方が都市化されていて、山側の駅周辺は、まだ都市化されていないと感じられる。そのため、駅前の一部分だけ開発して、多額の費用に対する効果が得られるのか。

【新居浜市】

- ・ 新居浜駅周辺は、長期総合計画や都市マス等の上位関連計画において、商業・業務機能が集積した新都市拠点として位置づけており、本事業は、その第1段階として実施している事業であり、13万都市にふさわしい魅力ある市の玄関口の構築を目指している。

【青野副委員長】

- ・ 今回のように、何が建つか分からないという場合は、実際に何を建てるかによって地価の動きが違ってくる。そのため、どういう上物を市側が民間に誘導するかが、地価が上がる決め手だろうと思う。便益の趣旨にそったまちづくりをお願いしたい。

【柏谷委員長】

(今回の全対象事業に対して)

- ・ 資料作成において、ほとんどが便益の計算のためのデータが並んでいるばかりであり、どういう根拠でこういうことをやるのかが十分に説明されていない。
- ・ 定性的な評価というのも大事と思う。事業全体を市民・県民の皆さんに、ご理解いただくかということが根本だろうと思う。検討をお願いしたい。

・ 公共下水道事業〔川之江排水区〕

【四国中央市】

- ・ 事業内容、進捗状況及び今後の方針等を説明。

【櫻井委員】

- ・ 舗装率と道路から下水道へとつなぐ経路は、都市内排水では非常に大きな影響があるのだが、そういうものも考慮されて、今の計画で、平成16年度の被害は処理できるとしているのか。

【四国中央市】

- ・ 5年確率、1時間降雨36mmという計画で、この地域全体の雨水を排除できるとして整備を進めている。

【櫻井委員】

- ・ 確率降雨量だけで計算するのではなく、最近、局地的な集中豪雨とか、流路の話で内水被害が起こる。今回、せっかく事業をやられるので、そういうことを加味して、水害が起こらないような対策を立てられているのか、また、降雨が集中するなか舗装率というのは非常に大きな問題なので、透水性舗装等を検討して、水害を防げるのだというような計画なのか説明してほしい。

【四国中央市】

- ・ この地域を透水性舗装で舗装することにはなっていない。
- ・ 道路の面積が増えてくると、排水が幹線などに早く入ってくるようなことになるので、局地的な集中豪雨をそのまま流していたのでは、今の5年確率ではもたなくなる。大きな開発に関しては、透水性の舗装を行うといったことを都市計画として位置付けていかなければいけないと思う。

【柏谷委員長】

- ・ 全体事業費30億7500万円と総費用76億2460万円はどういう関係になっているのか。

【四国中央市】

- ・ 全体事業費は、実際に建設に要する費用。総費用は、昭和34年からの費用を平成19年度の価値に換えたもので、平成19年度から平成87年度までの更新費用とかが含まれている。

【柏谷委員長】

- ・ 昭和61年度以降に事業の見直しをしており、それ以降工事をしているのか。

【四国中央市】

- ・ 昭和61年度以降は工事をしていないが、維持管理が平成87年度まで続く。

【柏谷委員長】

- ・ 平成16年度に被害を受けたということだが、昭和61年のやり方でいいと市は判断されたのか。
- ・ 平成16年度の災害は、市としては致し方ないということか。

【四国中央市】

- ・ いいえ、平成16年度災害は確かに集中豪雨で大きな雨が降ったのだが、計画当時から都市化がだいぶ進んできている。

【柏谷委員長】

- ・ 完成予定が平成37年ということは、工事をするのか。

【四国中央市】

- ・ 今からする。

【柏谷委員長】

- ・ 今後の投資金額は、含まれているのか。全体事業費と総費用の差額が大きいのはどういうことか。

【都市整備課】

- ・ 全体事業費には、ポンプ場施設の建設費が記載されている。また、費用対効果のCにあたる総費用には、ポンプ場施設の建設費と維持管理費が記載されている。つまり、15年に1回の機械等の更新費が含まれているため、差額が大きくなっている。

【柏谷委員長】

- ・ 教科書的に考えると、更新費は維持管理費に含まれるのではないか。

【青野副委員長】

- ・ 建設費などといった単語の意味については、各事業で違いがあるとは思っているのだが、統一していただければありがたい。

【事務局】

- ・ 今後、統一するようにする。

・ 西条市東予運動公園整備事業

【西条市】

- ・ 事業内容、進捗状況及び今後の方針等を説明。

【長井委員】

- ・ 今年度から建設される屋内体育施設は、天井が透けて太陽がそのまま降り注ぐ状態なので、真夏は使えないのではないかと。

【西条市】

- ・ この施設の空気の循環機能に関しては、室内の空気を自然換気的に対流させる方法で抜くようなシステムをとっている。外気温が上がるにつれて、室内温も上がってくるが、その上がりの上昇を抑制するような格好をとっている。

【長井委員】

- ・ 屋内体育施設は、被災時の避難収容施設として利用される予定であるが、真夏の炎天下の場合、たくさんの人がその中に収容されて大丈夫なのか。

【西条市】

- ・ 競技しているときと同様に、特に問題はない。

【天野委員】

- ・ 非常に交通の便が良いという説明であったが、車で行くには便利だが、JRを利用する場合には不便という印象がある。
- ・ 現地視察時に小・中学生の利用する姿を見て、市民の方たちが日常的に利用ができるというのも公園の価値ではないかと思う。
- ・ 市民のレクリエーションやスポーツのニーズへの対応ということであれば、もう少し日常的に使われるということが配慮されるといいのではないかと。

【青野副委員長】

- ・ 前回の再評価時と便益算出の手法が代替法から効用関数法に変わっており、その結果、便益が4倍近くに増えているが、簡単に言うとどういうことか説明してほしい。

【西条市】

- ・ 効用関数法に変わった段階で、公園整備を行った場合と、行わなかった場合の周辺世帯のもつ望ましさの違いを貨幣価値に換算することによって、公園整備を評価する方法で、前回の代替法と比べて間接利用価値が大きくなった。

【青野副委員長】

- ・ 間接利用価値が前回と大きく違うとは。

【西条市】

- ・ 従来の代替法では公園を代替する財を設定することが困難で、計測された値は、都市部の公園では大きく、地方の公園では本来の価値に比べて過小になっているケースが多かった。今回、効用関数に移行されてその辺りが解消されたのではないかと。

【柏谷委員長】

- ・ 効用関数と効用値はどのように計算されたのか。調査をしたのか。

【西条市】

- ・世帯数、延べ世帯数で計算している。

【柏谷委員長】

- ・効用の計測というのは、簡単にできるものではないが。

【都市整備課】

- ・効用関数の根拠自体としては、前回の評価の代替法というのは、もしこの公園の効用がなかった場合、別のもので代用するのに要する費用で、今回の評価の効用値は、現在、公園にある緑地であるとか広場であるとか、それがあることによって周辺住民に関して一定の便益をもたらすという考え方で、まるっきりやり方が違っている。

【青野副委員長】

- ・マニュアルどおりではなくて、自分たちで評価できるように、改善や修正をするといった立場で行ってほしい。

【柏谷委員長】

- ・周辺住民に対して調査をしたか。

【都市整備課】

- ・効用関数のパラメーターについては、公園緑地協会、国交省とかで全国的にアンケートした結果を利用している。

【柏谷委員長】

- ・場所によって価値は相当違うので、全国の値をそのまま代用したのでは困る。

【櫻井委員】

- ・運動公園などは、後の維持管理の費用が大きい。B / Cはクリアしているという報告だが、今後の具体的な維持管理費の確保といったシステムは作られているのか。

【西条市】

- ・維持管理にかかる費用は、実際の収益と比べてはるかに大きいですが、それを埋め合わせるシステムは考えていない。今後の検討内容である。

【柏谷委員長】

- ・間接利用価値の算出で、環境維持関係に役立つ価値と、防災に役立つ価値について、直接利用価値の便益よりはるかに大きいのに説明がほとんどないので、評価する側としては困る。
- ・便益の大きいところについては、どういう考え方のもと、どういうやり方をされたかをきちんと資料を作成してほしい。
- ・避難所について、行政はどこかに作らなければいけないので、他に作る時と、ここに作る時との比較をして便益を出してもらいたい。
- ・評価する側も、B / Cの値だけで判断するわけではなく、いろんなことを勘案して評価するので、B / Cの値にとらわれず基本的な考え方をきちんと提示して、資料の作成をしてほしい。

(4) 一括審議

公共下水道事業〔肱南処理区〕

【天野委員】

- ・ 前回の再評価時と今回の再評価時との事業概要の対比で、実績投資額を考慮した結果として総事業費が増額となっている。実際に事業費を要したから増額というのでは、住民の方たちの理解や同意を得るのは難しいのではないかと。

【大洲市】

- ・ 具体的には、浄化センターの建設費用が当初の計画より要した。内容については、当初、地盤が悪いということで杭基礎を計画していたが、造成にあたり、杭基礎だけではもたないということで地盤改良の費用がかかり、これが増額の大きな原因です。

事業全般

【柏谷委員長】

- ・ 4番の公共下水道事業〔肱北処理区〕、10番の公共下水道事業〔松前処理区〕については、残事業費が大きく、今後、本当に財源確保ができるのかという心配がある。この点について、十分な努力を願いたいと思う。

(5) 審議結果とりまとめ

【柏谷委員長】

- ・ これら10件の事業について、特に大きな問題点があるとは思えないので事業継続として良いか。(全員異議なし)
- ・ 異議がないようなので、本日審議した10件の事業全てを委員会の意見として事業継続とする。

3 閉会の挨拶

4 閉 会